



推進委員ちば

Vol.338

2019.7.

千葉県交通安全活動推進センター



【印西交通安全活動推進委員の活動状況】

5月20日、ビックハウス印西店において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

令和元年 夏の交通安全運動

実施期間

令和元年7月10日(水)から7月19日(金)まで

スローガン

～歩行者を守る気づかい 思いやり～

運動重点

- 1、子供と高齢者の交通事故防止
- 2、自転車の安全利用の推進
(特に、ちばサイクルールの周知徹底)
- 3、後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4、飲酒運転の根絶

主唱 千葉県交通安全対策推進委員会

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉北

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月22日、稲毛区イオン前交差点において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉中央

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月10日、千葉みなと京葉銀行前において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



船橋

◆シートベルト全席着用キャンペーン

5月8日、県道我孫子線芝山団地入口交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、シートベルトの全席着用を呼び掛けた。



八千代

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月15日、東葉高速勝田台駅前において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



流山

◆シートベルト全席着用キャンペーン

5月20日、流山街道市役所下交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にシートベルトの全席着用を呼び掛けた。



行徳

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月13日、行徳駅前周辺において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



銚子

◆春の全国交通安全運動出動式

5月13日、銚子市役所市民プラザにおいて開催された「春の全国交通安全運動出動式」に参加した。



旭

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月13日、道の駅「季楽里あさひ」前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



勝浦

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月10日、大多喜町ショッピングプラザにおいて、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



香取

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月10日、道の駅多古「あじさい館」前において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



木更津

◆春の全国交通安全運動出動式

5月10日、木更津警察署道場において開催された「春の全国交通安全運動出動式」に参加した。



富津

◆春の全国交通安全運動キャンペーン

5月10日、富津市スーパー「おどや」において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

5 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和元年5月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	6,850	-2
死者数	60(58)	-16(-17)
負傷者数	8,327	+39

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	千葉	60	-16
2	神奈川	58	+3
3	埼玉	53	-27
4	大阪	51	-6
4	愛知	51	-27
6	東京	46	-6
7	茨城	45	-6
7	兵庫	45	-14
9	北海道	42	-14
10	静岡	40	±0

○全国の死者数 1,212人
(前年比 -156人、-11.4%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

○ 事故類型別では、車両対歩行者及び車両相互がそれぞれ21件(36.2%)、車両単独が13件(22.4%)、踏切が3件(5.2%)となっている。
(なお、車両相互には自転車関連事故9件が含まれる。)

2 昼夜間別発生状況

○ 昼夜別では、昼間が26件(44.8%)、夜間が32件(55.2%)となっている。
○ 昼間の類型別では、車両対歩行者が6件(23.1%)、車両相互が12件(46.2%)、車両単独が7件(26.9%)、踏切が1件(3.8%)、また、夜間の類型別では、車両対歩行者が15件(46.9%)、車両相互が9件(28.1%)、車両単独が6件(18.8%)、踏切が2件(6.3%)となっている。

3 年齢層別死者数

○ 高齢者が37人(61.7%)と最も多く、次いで40歳代が8人(13.3%)、30歳代及び60歳～64歳がそれぞれ4人(6.7%)、50歳代が3人(5.0%)、若者が2人(3.3%)、子供及び25歳～29歳がそれぞれ1人(1.7%)となっている。

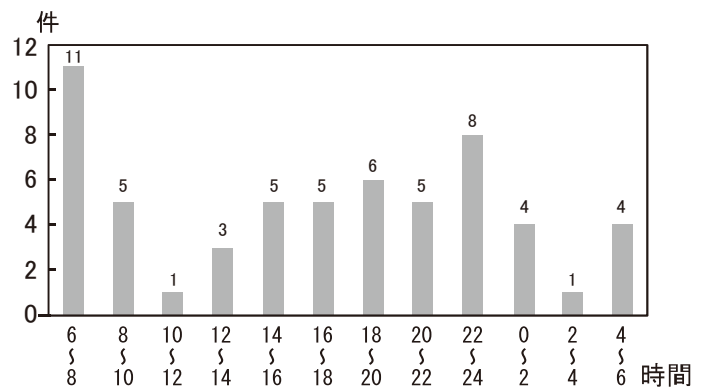
4 状態別死者数

○ 歩行中死者が27人(45.0%)と最も多く、次いで自転車乗用中及び四輪乗車中死者がそれぞれ12人(20.0%)、二輪乗車中死者が8人(13.3%)、その他が1人(1.7%)となっている。
なお、歩行中死者のうち19人(70.4%)が高齢者である。
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は9人である。

5 法令違反別発生状況

○ 前方不注意が17件(29.3%)と最も多く、次いで安全不確認が12件(20.7%)、運転操作不適が10件(17.2%)、信号無視、動静不注視及びその他の違反がそれぞれ4件(6.9%)、一時停止が3件(5.2%)、安全運転義務違反その他が2件(3.4%)、交差点安全進行義務違反及び歩行者妨害がそれぞれ1件(1.7%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481